

エシカル・エンジニア開発講座

企画・提供：公益社団法人自動車技術会



技術の開発と提供において、“社会受容性”の観点を踏まえた 倫理的判断を担う人材（＝エシカル・エンジニア）の育成

技術革新は、利用者およびその人権や社会に大きな影響を与えます。技術が、社会に受容されるためには、ルールに従うだけでなく、技術者の倫理的判断が一層重要になります。

当講座は、技術が社会に与える影響を深く理解し、技術の開発と提供において倫理的判断が求められる技術者を育成することを目的とし、リアル・ケーススタディと越境学習を通じた、実践学習の場を提供します。

技術に関わる人材に求められる「これからの倫理」

基礎的な倫理講座が扱うテーマ

「守るべきルールがある」
ルール順守の倫理

コンプライアンス、規定
価値観によらず善悪が明確

「どう在るべきか」
技術者としての良心

ルールを越えた良心・矜持
(倫理観+哲学)

「社会が正解を決める」
技術と社会との関係性

社会受容性の実現
多様な視点と想像力

当講座で取り組むテーマ

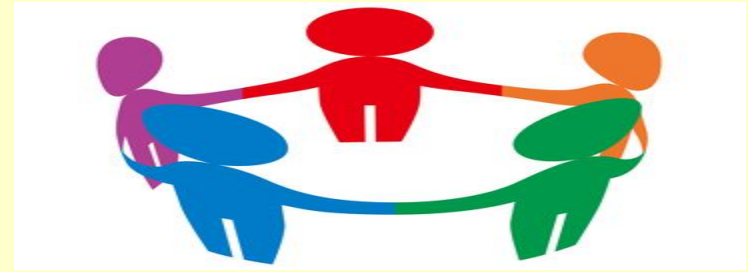
講座名	<h2>エシカル・エンジニア開発講座</h2>
目的	<p>新しい技術を社会実装できる、視座の高い倫理観を持つ技術者を養成する</p>
講座概要	<p>AI等の高度な技術進化により、様々な製品やサービスとユーザーの関係性は変化しています。技術革新は、利用者のプライバシーや人権にどのような影響を及ぼすか、そして社会に受け入れられるかという点で、エンジニアの倫理的判断が重要になっています。</p> <p>この社会課題を受け、自動車技術会では技術開発に取り組む技術者に求められる新時代のモラルや倫理観の醸成を目指し「エシカル・エンジニア養成講座」の参加者を募集します。</p> <p>本講座では、技術がユーザーのプライバシー、人権、そして社会に与える影響を深く理解し、技術の開発と提供において倫理的判断が求められるエンジニアの学びの場を提供します。技術が社会に影響を与えた事例・ケースを用いて、技術者が直面する倫理的問題について参加者同士が会社・組織を超えて対話を通じて学習します。</p>
講座の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 他の受講者と、単一解のないテーマに取り組む“協働学習” ✓ 他社の技術者と、多様な視点で学ぶ“越境学習” ※機密情報に関わる取り扱いは、発生しません ✓ インプットではなくアウトプット中心の“探究学習”
こんな方へ	<ul style="list-style-type: none"> • 技術の開発および提供に関わる部門の管理職・リーダーおよびその候補者 • 技術部門を持つ組織の企画・人事・管理に関わる管理職・リーダーおよびその候補者 • テーマに関心がある幅広い職種・業界の管理職・リーダーおよびその候補者

学習プロセス	学習方法	学習のポイント	日程
<p>プロセス1 これからの技術者倫理の学習</p>	<p>講義による 知識学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 当分野の専門家により体系化された知見と事例の共有 ✓ エシカル・エンジニアの前提の理解 	<p>Day1</p>
<p>プロセス2 技術の社会的影響の考察</p>	<p>ケースに基づく 実践学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 実例をケースとしたグループワーク ✓ プレゼンとフィードバックによる考察の深化（思考傾向やバイアスの認知） 	
<p>プロセス3 ギャップを埋める行動の具体化</p>	<p>ケースに基づく 実践学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 技術の社会受容性を実現するためのプロセスの理解と実践演習 ✓ ギャップを埋めるための行動の体験 	<p>Day2</p>
<p>プロセス4 発見と実践の可視化</p>	<p>内省と対話による 経験学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 講座を通じた経験の振り返りと、総括 ✓ 自身の仕事における実践の具体化 	

組織に閉じた内向きな思考を脱却し、
健全な批判的思考で物事を捉えられる



多様な価値観や視点を集め、
技術と社会のギャップに目を向けた思考ができる



技術的な専門性に依存や固執せず、
起こりうるリスクを広く考察し意見を言える



技術の意味や社会的価値に着目し、
チームや仲間を動機づけし動かせる



監修・開発者



本澤 養樹（もとざわ やすき）

滋賀医科大学 社会医学講座 客員教授

82年東京工業大学卒業。

08年博士（医学、独協医大）。82年、本田技術研究所に入社し設計、衝突安全研究、生体工学研究に従事。15年から滋賀医科大客員教授。21年から自動車技術会エシカルエンジニア開発委員会委員長。

「どんな優れた技術も、世の中の人々が受け入れない限り、決して社会に貢献できません。本講座では技術と社会が調和したWell-beingを創るエシカル・エンジニアを目指し、ディスカッションを重ねて学んでいきます。Well-beingというと何か難しそうですが、堅苦しく考えず、日常の現場を飛び出して社会の様々な声に耳を傾けることから始めましょう。私たちと一緒に2日間の知的冒険の旅に出てみませんか。エンジニアはもちろん、様々な領域の方々の積極的な参加をお待ちしています。」

開発者

公益社団法人 自動車技術会 エシカル・エンジニア開発委員会

≫委員

東又 章（日産自動車）、川野 篤子（デンソー）、荒井 康平（マツダ）、
宮井 研二（スズキ）、田中 伸一郎（Woven by Toyota）敬称略（順不同）

受講に関する募集概要

講座名	エシカル・エンジニア開発講座
開催日時	Day1：2024年10月31日（木）10:00-17:30 Day2：2024年11月1日（金）10:00-17:30 ※両日の参加が必須です。※事前課題があります。
会場	イーソル株式会社 本社（東京都中野区本町1-32-2ハーモニータワー）
参加費	自技会正会員22,000円、賛助会員33,000円、非会員44,000円（2日間、税込） ※お支払方法は参加登録後メールでご案内いたします。
募集期間	2024年10月11日（金）締め切り
主催 お問い合わせ	公益社団法人自動車技術会 エシカル・エンジニア開発委員会 ≫ 育成交流事業課 kisokouza@jsae.or.jp